

# 小林海都

(ピアノ)

エトワール・シリーズ プラス

Étoile Series Plus  
Kaito Kobayashi

Part.1

Ensemble for Piano  
and Strings

Part.1

## ピアノと弦楽器のアンサンブル

シューベルト:ピアノ三重奏曲第2番 変ホ長調 D 929  
F. Schubert: Piano Trio No.2 in E-flat Major, D 929

ドヴォルザーク:ピアノ四重奏曲第2番 変ホ長調 作品87  
A. Dvořák: Piano Quartet No.2 in E-flat Major, Op.87



辻 彩奈 (ヴァイオリン)  
Ayana Tsuji, violin

©Makoto Kamiya



田原綾子 (ヴィオラ)  
Ayako Tahara, viola

©Taira Tairadate



佐藤晴真 (チェロ)  
Haruma Sato, cello

©Seiichi Saito

2026  
10.17 (土)  
15:00開演

## 彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール

全席指定 正面席:4,000円 バルコニー席:3,000円 (U-25\*:1,500円) メンバース 正面席:3,600円

[Part.2 ピアノ・リサイタルとの2公演セット券] 全席指定 正面席:7,200円 (枚数限定)

\*U-25チケットは公演当日25歳以下の方が対象です。入場時に身分証明書をご提示ください。※バルコニー席はステージの一部が見えづらい場合がございます。予めご了承ください。

◎チケット発売日=一般:6月6日(土) メンバース:5月30日(土)

※[Part.2 ピアノ・リサイタル]のチケット発売=一般:10月17日(土) メンバース:10月10日(土)

**チケット申込み**

【電話】SAFチケットセンター 0570-064-939 (彩の国さいたま芸術劇場 休館日を除く10:00-18:00) ※一部IP電話からはご利用いただけません。

【窓口】埼玉会館 (休館日を除く10:00-18:00) 彩の国さいたま芸術劇場 (休館日を除く10:00-18:00)

【web】SAFオンラインチケット <https://www.saf.or.jp/t/>

【プレイガイド】イープラス <https://eplus.jp>

※営利目的での転売を禁止します。※プレイガイドではメンバース席のお取り扱いはございません。

**お問い合わせ** SAFチケットセンター 0570-064-939 (劇場 休館日を除く10:00-18:00)

主催:公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団 後援:一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

×@Music\_SAF 彩の国さいたま芸術劇場

2027.3/14(日) 15時  
エトワール・シリーズ プラス 小林海都  
Part.2 ピアノ・リサイタル

モーツァルト:ピアノ・ソナタ第11番 イ長調 KV 331  
「トルコ行進曲付き」

ラヴェル:ソナチネ  
バルトーク:ピアノ・ソナタ  
シューベルト:ピアノ・ソナタ第20番 イ長調 D 959

文芸春秋

SAITAMA  
ARTS  
THEATER

1人の気鋭アーティストに注目するリサイタル&室内楽のシリーズ!

フランス語で「星」を意味する「エトワール」。これまで若手アーティストの中でも特に輝きを放つ才能を紹介してきたシリーズ企画が2024年より新たな展開を始めました。「エトワール・シリーズ プラス」では、ピアノをはじめとした様々な楽器が登場し、アーティストが「リサイタル」と「室内楽」という異なるスタイルで意欲的なプログラムに挑みます。

今年度は、リーズ国際ピアノコンクール日本人歴代最高位、浜松国際ピアノコンクール第3位受賞等、数々の受賞で注目を集め、その洗練された音楽性と気品のある表現で国際的に活躍する小林海都が登場します。Part.1の室内楽では、ヴァイオリンの辻 彩奈、ヴィオラの田原綾子、チェロの佐藤晴真という実力派が集い、華やかなアンサンブルが実現します。小林が選び抜いた期待高まるプログラム。音楽的な対話から描き出される、シューベルトの深い抒情と、ドヴォルザークの躍動をお楽しみください。

## message

室内楽は僕にとって身近であり、生き甲斐をもたらしてくれる分野でもあります。高校生の時から音楽仲間との共演の機会もありましたが、ヨーロッパへ留学してからは特に弦楽器奏者の方のご縁に恵まれ、デュオからクインテットまで多くの方と共演を重ねてきました。複数人で音楽を奏でるということは、普段人々が日常会話の中で感情を共有することで生まれる充実感や喜び、安らぎに似たようなものを感じます。人は決して1人では生きていけず、互いに寄り添い助け合う。そうした人間本来の姿を音楽的に象徴しているのが室内楽なのではないでしょうか。大人数で声を揃えるオーケストラに対し、より個人の対話が聴こえてくるのが室内楽の醍醐味です。そんな大切なパートナーとして本公演では素晴らしい音楽家である辻彩奈さんと田原綾子さん、佐藤晴真さんと一緒にできることを大変嬉しく思います。

今回はスケールの大きい2曲を取り上げます。シューベルトのピアノ三重奏曲第2番は個人的に留学時代に取り組んだ思い出深い作品です。演奏時間が約45分とこの編成において最大規模の作品の1つですが、その長さを忘れていつまでも聴いて(弾いて)いたくなるような傑作です。ドヴォルザークのピアノ四重奏曲第2番は演奏される機会こそ多くないかもしれませんが、有名なピアノ五重奏曲第2番に勝るとも劣らない名曲です。どこを切り取ってもドヴォルザーク特有のサウンドが広がり、一度聴いていただけたらその情熱とゆったりするような美しい旋律、エキサイティングな展開に心奪われること間違いありません。

是非会場で皆様とお会いできることを楽しみにしております。

小林海都



小林海都 (ピアノ) Kaito Kobayashi, piano

2021年リーズ国際ピアノコンクール日本人歴代最高位の第2位及び最優秀室内楽演奏賞受賞、更に2024年第12回浜松国際ピアノコンクール第3位受賞で注目を集める。これまでにエトリング国際青少年ピアノコンクールカテゴリーB歴代最年少優勝、ポルトガルのサンタ・チェチリア国際ピアノコンクール第3位、東京音楽コンクール第2位、松方ホール音楽賞などの受賞歴を持つ。NHK交響楽団、ベルギー国立管弦楽団、バーゼル交響楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルなど国内外のオーケストラと共演。2022年12月には東京・紀尾井ホール、ロンドン・ウィグモアホールにてデビューリサイタルを成功させた。これまでにマリア・ジョアン・ピリス、クラウドディオ・マルティネス・メーナー、湯口美和、故ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、横山幸雄、田部京子の各氏に師事。エリザベート王妃音楽院を経て、2023年バーゼル音楽院修士課程ソリスト科を修了。同時に最優秀修士リサイタル演奏に贈られるBrambilla賞を受賞。



田原綾子 (ヴィオラ) Ayako Tahara, viola

©Taira Tairadate

第11回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞、第9回ルーマニア国際音楽コンクール全部門グランプリを受賞。第23回ホテルオークラ音楽賞受賞。国内外でリサイタルが定期的に行われており、ソリストとして読売日響、都響、東響、東京フィル等と共演。室内楽奏者としてもM.アルゲリッチやM.マイスキー、I.グリーンゴルト、堤剛など国内外の著名なアーティストと多数共演し、オーケストラの客演首席も務めるなど、活躍の幅を広げている。現代音楽にも意欲的に取り組んでおり、新作委嘱や世界初演も数多い。桐朋学園大学を卒業後、パリ・エコールノルマル音楽院、桐朋学園大学大学院、デトモルト音楽大学をそれぞれ最高得点で修了。藤原英雄、岡田伸夫、B.バスキエ、V.ヘルテンシュタインの各氏に師事。Music Dialogue Artist、アンサンブル of トウキョウ、エール弦楽四重奏団、ラ・ルーチェ弦楽八重奏団、Trio Rizzleのメンバーとして活躍中。



辻 彩奈 (ヴァイオリン) Ayana Tsuji, violin

1997年岐阜県生まれ。2016年モントリオール国際音楽コンクール第1位。モントリオール交響楽団、スイス・ロマン管弦楽団、トゥールーズ・キャピトル管弦楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団など国内外の主要オーケストラと共演している。2018年「第28回出光音楽賞」、2023年「第24回ホテルオークラ音楽賞」を受賞。小林健次、矢口十詩子、中澤きみ子、小栗まち絵、原田幸一郎、レジス・バスキエの各氏に師事。東京音楽大学卒業。2019年、ジョナサン・ノット指揮/スイス・ロマン管弦楽団とジュネーブおよび日本にてツアーを実施し、その艶やかな音色と表現によって各方面から高い評価を得た。2024年2月、愛知室内オーケストラにて「権代敦彦：時と永遠を結び結 ～ヴァイオリンとオーケストラのための(第72回尾高賞受賞)」を世界初演している。使用楽器は、宗次コレクションより貸与の Joannes Baptista Guadagnini 1748。



佐藤晴真 (チェロ) Haruma Sato, cello

©Seiichi Saito

2019年、長い伝統と権威を誇るミュンヘン国際音楽コンクール チェロ部門において日本人として初めて優勝して、一躍国際的に注目を集めた。18年には、ルトスワフスキ国際チェロ・コンクールにおいて第1位および特別賞を受賞している。ほかにも、日本音楽コンクール第1位および徳永賞、黒柳賞など、多数の受賞歴を誇る。エッシェンバッハ指揮ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ポペルカ指揮ブラハ放送交響楽団、バイエルン放送交響楽団をはじめ、国内外の主要オーケストラと共演を重ねており、リサイタルや室内楽にも積極的に取り組んでいる。23年、名門ドイツ・グラモフォンより3枚目のアルバムとなる『歌の翼に～メンデルスゾーン作品集』をリリースした。また、NHKテレビやNHK-FMにもたびたび出演するなど、多方面での活躍が期待されている。齋藤秀雄メモリアル基金賞、出光音楽賞、日本製鉄音楽賞を受賞。21年度文化庁長官表彰を受ける。使用楽器は宗次コレクションより貸与されたE.ロッカ1903年。

公助埼玉県芸術文化振興財団 〒338-8506 埼玉県さいたま市中央区上峰3-15-1  
TEL.048-858-5500 (代) FAX.048-858-5515



彩の国さいたま芸術劇場 0570-064-939

埼玉会館 048-829-2471

公式ホームページ <https://www.saf.or.jp>

チケットセンター 0570-064-939

SAFメンバーズ入会受付中

メンバーズには素敵な特典がいろいろ!

- メンバーズ料金 (財団指定公演のチケット代の割引)
- メンバーズ先行予約 (一般発売よりも先に人気公演のチケット発売)
- 公演情報満載の財団情報誌「埼玉アーツジャーナル」をお届けします。

お問い合わせ: SAFメンバーズ事務局 TEL.048-858-5507

ご入会はこちら



## ご案内

- ◆JR埼京線「与野本町」駅下車徒歩7分
- ◆JR京浜東北線「北浦和」駅よりバス10分  
「彩の国さいたま芸術劇場入口」下車
- ◆新大宮バス「上峰交差点」より200m



- 開場は開演の40分前です。
- やむを得ぬ事情で公演内容の一部を変更することがございますので、ご了承ください。
- 未就学児のご入場はご遠慮ください。
- 0歳6か月以上の未就学児に対して託児のご予約を承ります(お子様1人に対して負担金2,000円)。公演一週間前までに【株明日香】(TEL0120-165-115)までお申込みください(受付時間:土・日・祝を除く10:00~17:00。インターネットでのお申込みも可能。詳しくはHPへ)。定員になり次第、締め切らせていただきます。
- 駐車場(有料)は台数に限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

与野本町駅: JR埼京線 池袋駅から普通約29分、快速約25分、新宿駅から快速約30分